

様式第5号（第3関係）

家庭学習応援事業業務委託に関する質問書に対する回答

令和6年4月25日
生涯学習課

質問事項	回答
<p>その他 ○令和3、4、5年度の登録者数と参加延べ人数を会場、学年別にお示しください。</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>
<p>その他 ○令和3、4、5年度の受託額をお示しください</p>	<p>令和3年度は11,735,410円、 令和4年度は12,096,499円、 令和5年度は11,818,290円です。</p>
<p>その他 ○令和3、4、5年度の成果、課題（危機管理）についてお示しください。</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>
<p>委託仕様書7基本業務（1）小学5年生・小学6年生業務内容 学習時間について小学5年生は午前9時30分から午前10時30分まで、小学6年生は午前10時50分から午前11時50分までと記載がございますが、施設の利用可能時間は何時から何時までとなりますでしょうか。</p>	<p>施設の利用可能時間は各施設共通で、午前9時から正午までとなります。</p>
<p>委託仕様書7基本業務（2）中学3年生業務内容 学習時間について午後6時30分から午後8時までと記載がございますが、施設の利用可能時間は何時から何時までとなりますでしょうか。</p>	<p>施設の利用可能時間は各施設共通で、午後6時から午後10時（施設閉館時間のため完全退室）までとなります。</p>
<p>委託仕様書4対象児童・生徒、学年及び募集人数 各会場の参加（登録）人数と、各</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>

学年の内訳について、過年度の実績を参考にご教示ください。	
委託仕様書 6基本業務 各クラスの平均講師配置数及び指導形態（児童・生徒 おおよそ何名に対し1名の講師を配置していたか）について、過年度の実績を参考にご教示ください。	別添のとおり回答いたします。

別添

【令和3、4、5年度の登録者数と参加延べ人数（会場、学年別）について】

【各会場の参加（登録）人数と、各学年の内訳（過年度の実績）について】

○令和3年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	25人	20人	15人	25人	20人	15人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	23人	12人	13人	21人	16人	4人	30人	30人	24人	29人

○令和4年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	25人	20人	15人	25人	20人	15人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	24人	20人	8人	23人	19人	15人	30人	29人	28人	28人

○令和5年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	25人	20人	15人	25人	20人	15人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	24人	25人	20人	25人	13人	6人	30人	30人	26人	26人

※5年生は募集を越える申込があったため、6年生の時間に授業を実施しました。

会場1は鶴瀬公民館、会場2は水谷公民館、会場3は針ヶ谷コミュニティセンターです。

【令和3、4、5年度の成果、課題（危機管理）について】

	成果	課題
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生は、5年生に加え6年生も対象にしたことでより多くの児童に対して学習支援を行うことができた。 ・コロナウイルス感染症対策のため、中学生は2月に対面授業とリモート授業を同時に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対面授業とリモート授業の両立が難しく、きめ細やかな指導を行うために実施手法の検討が必要。 ・コロナウイルス感染症の影響もあり、申込人数が募集定員を下回る状況が続いているため、周知方法や申込方法の検討・拡大が必要。
令和4年度	<p>少人数グループ指導に取組み、児童生徒にきめ細やかな指導を行ったこと。</p>	<p>毎年度参加する児童生徒が変わり、各人の対処方法が異なり一人ひとりの対応について検討が必要。</p>
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・当初授業に参加出来なかった児童生徒に対して連絡を密に取りサポートした結果、最終的に授業に参加することが出来たこと。 ・学力テストの結果より基礎学力の定着について確認できたこと。 ・児童生徒のアンケート結果より、すべての学年で満足度していると回答した割合が95%を上回ったこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加申込者が募集定員を満たすことが出来ず、欠員が生じた状態で事業を開始したこと。 ・出席率が、小学生は76%、中学生は82%であり、小学生の出席率が80%を下回ったこと。

【各クラスの平均講師配置数及び指導形態（児童・生徒 おおよそ何名に対し1名の講師を配置していたか）について、過年度の実績】

○令和3年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	2	2	2	2	2	1	2	2
講師数	2	2	2	2	2	1	4	4
指導形態	児童6～12名に対して講師1名			児童4～11名に対して講師1名			生徒12～15名に対して講師2名	

○令和4年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	3	3	2	3	3	3	6	6
講師数	3	3	2	3	3	3	6	6
指導形態	児童4～8名に対して講師1名			児童5～8名に対して講師1名			生徒4～5名に対して講師1名	

○令和5年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	2	3	3	2	1	1	2	2
講師数	5	6	4	5	2	1	6	6
指導形態	児童4～8名に対して講師1名			児童5～7名に対して講師1名			生徒4～5名に対して講師1名	

会場1は鶴瀬公民館、会場2は水谷公民館、会場3は針ヶ谷コミュニティセンターです。